

# 2022 年度 実世界情報演習 1 第 6-8 回

## 研究室調査

---

### 目的

- ・実世界情報コースに所属する研究室の研究内容を知る.
- ・情報を分かりやすくまとめて, プレゼンする能力を養う.

### 班分け

5~6 人×7 班

#### D1

1 班	2 班	3 班	4 班	5 班	6 班	7 班
板垣 良摩	加藤 哲平	尾崎 真央	岡田 隆志	近藤 孝宣	栗飯原 彩瑛	池上 誓哉
岩崎 勇人	久保田 翔帆	木越 湧太	仮屋 蘭 純	前野 佑太朗	浅見 美裕	七條 大和
太田 怜志	高木 翔理	竹内 咲花	園山 佳典	皆川 最	熊澤 七音	西本 一翔
棚橋 柊太	廣澤 考治	文元 朝陽	丹羽 一貴	山下 健吾	坂本 優真	橋本 爽颯
辻 七海	藤井 愛奈	丸橋 和弥	森 雅史	ZHU Junjie	JIN Jianlin	細谷 龍平
長張 快						若野 直人

#### D2

1 班	2 班	3 班	4 班	5 班	6 班	7 班
一筆 一留	加藤 耀壺	柿本 聖弥	小川 真由	齊藤 楓太	浅野 健太郎	石田 隼也
上田 潮	久保田 学	楠本 悠人	河村 倫輝	中村 遼平	荒木 颯吾	苑原 駿希
大橋 萌菜	高木 紳吾	武谷 謙吾	高井 日美暉	松野 菖	小西 真結	西森 結衣
塚 春輝	福島 博哉	細川 洋嵩	橋本 涼香	本橋 一貴	渡邊 出琉	原田 豪
西井 大樹	藤吉 さと子	光島 愛	森田 勝之	米澤 正真	章 瑞辰	穂積 佳歩
						澤田 暉月

## 授業スケジュール

### ▼第 6 回

研究室のHPなどで研究室の内容を調べるとともに、教員への取材内容を計画する。

手順

1. 事前に各自で論文を読み、研究室や教員のHPを見て、意味が分からない専門用語や内容をピックアップしておく。
2. 班内で意味が分からなかった内容を教え合う。全員が分からなかった内容についてはメンバーで分担して調べる。
3. 興味がある点、疑問点など、研究室の取材で質問する内容を計画する。
4. プレゼン内容を計画し、スライドの作成分担を決める。
5. 7 回目の授業までにインタビューを実施する

研究室調査の説明と自己紹介	10 分
グループ分け・教室移動	5 分
(個人) 論文を読み、面白いと感じたところや、わからないところをチェックする	15 分
(個人) チェックしたところについて調べてみる	5 分
(合同グループ) わかったこと、調べたことについてグループ内で共有する	15 分
(D1, D2 各グループ) 制作する作品について議論する	15 分
(合同グループ) 興味のある点・疑問点など、研究室への取材で質問する内容や段取りを計画する	15 分
(合同グループ) 教員へのアポイントメントをとるための文章などの作成とアポイントメールの送付	10 分
※全体の部屋に戻ってくる	

### ▼第 7 回

調査した内容について整理し、発表資料をまとめる。

### ▼第 8 回

各班 10 分間でパワーポイントを用いて発表を行う。発表は**班員全員が交替**で行うこと。

プレゼンの内容 (5 点) と発表技術 (5 点) の評価を教員と TA が行う。

発表スライド (パワーポイントファイル) は教員が指示する方法で提出すること。

※メインをビデオにしてもよいし、配分などは各班に任せる。

## 課題

実世界情報コースに所属する研究室の研究内容 (各研究室が指定した一つの研究テーマ) をホームページや論文などで調査し、事前に質問事項などを準備(第 6 回)したうえで、研究室の取材を行い (第 6 回～第 7 回の課外時間)、パワーポイントを用いて研究内容を 10 分間で紹介する (第 8 回)。

分からない専門用語はそのまま放置せず、必ず理解すること。また、プレゼンでは、全員が理解できるように分かりやすく説明すること。取材は 2 クラス合同で行い、発表スライドは別々に作成する。

各研究室の論文資料については、manaba+R の「コンテンツ (教材)」にアップロードしている。各先生のアポイントするためのメールアドレスは以下のとおりである。

1 班	木村先生・リアリティメディア研究室	asa@rm.is.ritsumei.ac.jp
2 班	柴田先生・モバイルコンピューティング研究室	fshibata@is.ritsumei.ac.jp
3 班	島田先生・インタラクション研究室	shimada@ci.ritsumei.ac.jp
4 班	野間先生・メディアエクスペリエンスデザイン研究室	hanoma@fc.ritsumei.ac.jp
5 班	満田先生・生体ロボット研究室	mitsuda@is.ritsumei.ac.jp
6 班	李先生・アドバンスドインテリジェントシステム研究室	leejooho@is.ritsumei.ac.jp
7 班	松村先生・プレイフルインタラクション研究室	matsumur@fc.ritsumei.ac.jp

## レポート

内容：担当した内容とその成果、研究室調査の感想

取材内容等は班内で共有しても良いが、レポートは各自が個別に作成すること。

体裁：A4, PDF ファイル（各先生の指示に従うこと）

提出先：manaba+R

締切：11 月 23 日（水）17:00